

しかはま自然観察会  『人も 自然も みんなともだち !』No.10	代表責任者 古高 利男 ☎270-1132 我孫子市湖北台 2-14-7 ☎090-7275-9890 2017, 12, 2
---	--

第10回活動「さけの受精卵配布とバードウォッチング」

「今年は、サケが登ってこなくて・・・」
 漁業協同組合に二度電話しました。が、こんな返事しか返ってきません。
 サケを楽しみにしている子どもたちに、どうしたらいいかなあと考えたのがこれでした。
 「サケ変じて、グッピーとカブトムシになる!？」

1, 日 時: 2017年12月2日(土) 13:30~16:00

2, 天 気: 晴れ

風のない暖かい日中で、観察会には最高の日よりでした。

3, 交 通: ○現地集合

4, 場 所: ○都市農業公園藤棚集合

新芝川でバードウォッチング

荒川河川敷でカマキリの卵さがし

5, 参加者: 総数 14人

内訳	7家族	大人	7
		中学生	0
		小学生	3
		幼児	3
		スタッフ	1

6, 活動の様子

○ サケの卵を確保できない!

久慈川漁業協同組合に電話しました。「サケが登ってこないんです」
 本州鮭鱒増殖振興会に電話しました。「今年は、配布していません」
 テレビでも「黒潮の海流の流れが、今までとはちがっていて、北海道でも、
 例年の3分の2の水揚げで、不漁」「鮭が高騰」「イクラの泥棒多発」と、
 ニュースを伝えていました。

幼稚園・保育園の先生方に断りの連絡をしました。みなさん、残念がっていました。

来年に期待しましょう。

○ サケ変じて、グッピーとカブトムシを配布!

今日の参加者には連絡せず、ビックリさせてやろうと思いました。
 そこで浮かんだのが、グッピーとカブトムシを配布することでした。

